

ポリマーブレンド・アロイの基礎と評価方法

～相溶性と相分離および構造形成について～

1名分料金で
2人目無料

◆日時:【オンライン受講】2025年8月26日(火) 13:00～16:30

【アーカイブ受講】2025年8月29日(金)～9月5日(金)

◆形式:ZoomによるWEB配信

◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき38,500円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

HPIはこちらから ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250857>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

〔講師〕 神奈川大学 化学生命学部 応用化学科 教授 博士(工学) 池原 飛之 氏

〔受講対象〕

・高分子関連メーカー等の研究者、開発者、技術者

〔講座のポイント〕

ポリマーブレンド・アロイに代表される複合材料の物性は構造と結びついていることが多く、構造形成を理解することは物性制御に不可欠です。

このような観点から、本講演ではポリマーブレンド・アロイにおける構造形成に及ぼす要因に関する基礎を解説します。その主な要因として、相分離(相溶性)、結晶化、ガラス転移が挙げられ、これらの基礎と押さえておきたい事柄、評価法などを取り上げます。その後、これらが組み合わさった場合に起こる現象を説明します。

低分子系とは異なり、高分子系では分子が大きく粘度が高いため、変化がゆっくり進行します。このことが構造形成にも影響するため、静的な特性だけではなく動的な特性も含めて解説します。

〔習得できる知識〕

・ポリマーブレンド・アロイにおける構造形成
・構造形成に影響する要因
(相分離・結晶化・ガラス転移とこれらの組み合わせ)
・これらの評価法

※職場や自宅のPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講
できます。受講方法などは申込後にご連絡いたします。

〔プログラム〕

- 構造形成の要因
 - 1.1. 相図と相分離
 - 1.2. 結晶化
 - 1.3. ガラス転移
- 相分離の影響
 - 2.1. Flory-Hugginsのモデル
 - 2.2. スピノーダル分解
 - 2.3. 核生成と成長
 - 2.4. 相分離に影響する要因と評価法
- 結晶化の影響
 - 3.1. 構造形成の具体例
 - 3.2. 結晶化に影響する要因と評価法
 - 3.2.1. 融点
 - 3.2.2. 結晶化度
 - 3.2.3. 結晶化速度
 - 3.2.4. ブレンド系での結晶化
- ガラス転移の影響
 - 4.1. ガラス転移と構造
 - 4.2. ガラス転移に影響する要因と評価法
 - 4.3. ブレンド系のガラス転移
 - 4.4. ガラス転移と結晶化
- 複数の現象の競合
 - 5.1. 相分離と結晶化
 - 5.2. 相分離とガラス転移
- まとめ

【質疑応答】

『ブレンド・アロイ』セミナー申込書 ※ご希望の受講形式どちらかにチェックを入れて下さい。 ☐ オンライン ☐ アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール

☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書などをお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>